

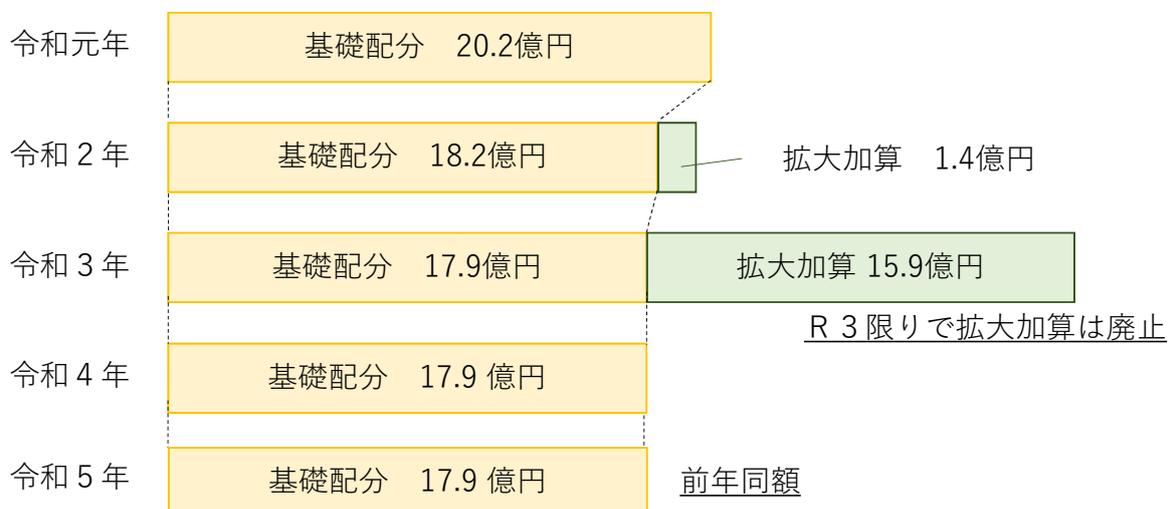
令和5年度産地交付金の活用方針（案）

令和5年4月

本県への配分額について

- 2月時点での令和5年度の本県への配分予定額は16.1億円～17.9億円の幅を持たせたものであったが、正式配分は17.9億円となった。

【本県への産地交付金当初配分額の推移】

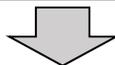


令和5年度の産地交付金県設定支援

- 令和4年度の支援を継続しつつ、輸入飼料の高騰に対応して県産粗飼料を増産するため、WCS用稲及び飼料作物の支援を新設。

【令和4年度】

支援内容	所要額 (7.8億円)
加工用米、新市場開拓用米複数年契約 (R2~4,R3~5継続分) 【12,000円/10a】	5.4 億円
加工用米安定生産支援 【6,000円/10a】	2.0 億円
高収益作物拡大支援 前年産からの拡大分 【25,000円/10a】	0.4 億円



【令和5年度(案)】

支援内容	所要額 (6.3億円)
加工用米、新市場開拓用米複数年契約 (R3~5継続分) 【12,000円/10a】	2.1 億円
加工用米安定生産支援 【6,000円/10a】	3.5 億円
高収益作物拡大支援 前年産からの拡大分 【25,000円/10a】	0.4 億円
新設 WCS用稲、飼料作物の生産性向上 【3,000円/10a】	0.3 億円

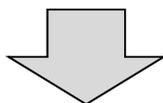
2

地域農業再生協議会への産地交付金の配分 (2月時点)

【令和4年度の配分方法】

配分総額17.9億円から県枠予算の7.8億円を差し引いた10.1億円を①、②の要素で地域に配分

- ① 令和3年産の転換作物の作付面積に応じた配分 **5.5億円**
- ② 令和3年度の産地交付金基礎配分額に応じた配分 **4.6億円**



【令和5年度の配分方法(2月時点の配分予定額)】

令和4年産の転換を重点的に評価し、①転換作物の作付面積に応じた配分を増額、②前年度の産地交付金基礎配分額に応じた要素による配分は減額する。

国からの基礎配分予定額16.1億円(県への配分の下限)から県枠予算の6.3億円を差し引き、残った**9.8億円**を以下の①、②の要素で算定し、地域へ配分

- ① 令和4年産の転換作物の作付面積に応じた配分 **5.8億円【増額】**
- ② 令和4年度の産地交付金基礎配分額に応じた配分 **4億円【減額】**

3

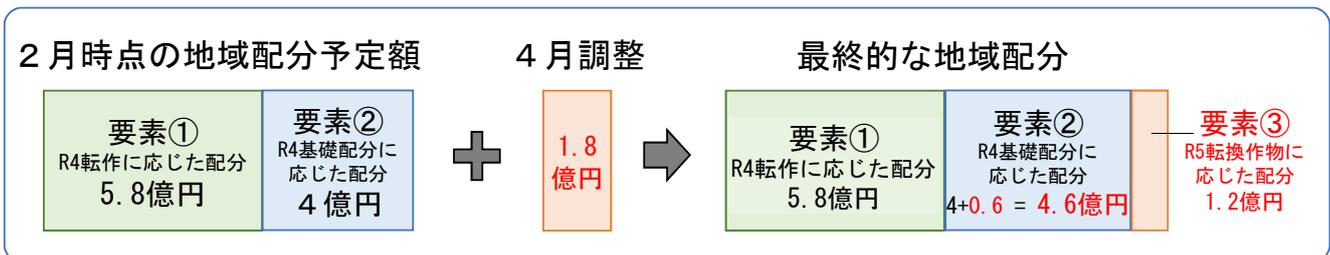
地域農業再生協議会への産地交付金の配分（4月の調整）

【令和5年度の配分方法（4月の調整）】

- 2月時点で減額していた要素②「令和4年度の産地交付金基礎配分に応じた配分」に前年同額となるよう0.6億円追加
- 5年度の転換に活用するため、令和5年産の転換作物の作付計画に応じて1.2億円を追加

＜4月の調整配分＞

- ② 令和4年度の産地交付金基礎配分に応じた配分 0.6億円
- ③ 令和5年産の転換作物の作付計画に応じた配分 1.2億円



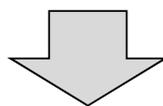
4

地域農業再生協議会への産地交付金の配分（まとめ）

【令和4年度の配分】

＜配分総額10.1億円＞

- ① 令和3年産の転換作物の作付面積に応じた配分 5.5億円
- ② 令和3年度の産地交付金基礎配分額に応じた配分 4.6億円



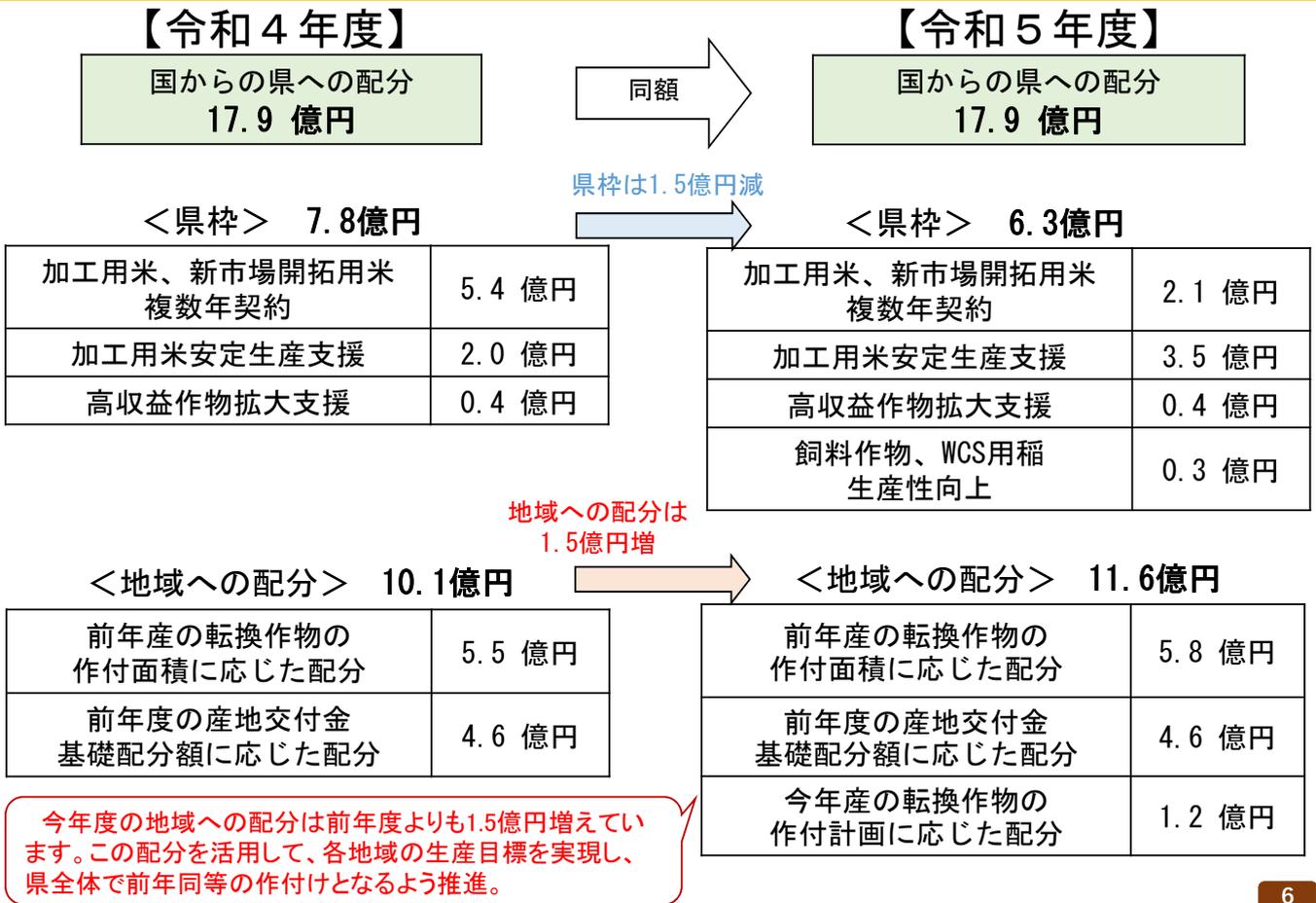
【令和5年度の配分】

＜配分総額11.6億円＞（2月 9.8億円 + 4月 1.8億円）

- ① 令和4年産の転換作物の作付面積に応じた配分 5.8億円 **【0.3億円増額】**
- ② 令和4年度の産地交付金基礎配分額に応じた配分 4.6億円 **【同額】**
- ③ 令和5年度の転換作物の作付計画に応じた配分 1.2億円 **【新規】**

5

令和5年度産地交付金 まとめ



令和5年産の需要に応じた生産・販売の推進について

- 今回配分する産地交付金等の支援策を活用して、県の生産目標に沿った生産となるよう、引き続き需要に応じた生産・販売を推進。
 - ・ 地域農業再生協議会を対象とした推進会議を開催（4/13予定）
 - ・ 地域農業再生協議会、方針作成者に対して、個別に意見交換を実施

【令和5年度の県生産目標】

	県生産目標	R4実績比 <small>(R4作況100の場合と比較)</small>
生産量	545,400トン	同等
作付面積	99,900ha	